

防衛装備庁公示第1号

装備品等の製造設備等の認定に関する訓令（昭和50年防衛庁訓令第44号）第7条の規定に基づき、次のとおり公示します。

令和3年4月1日

防衛装備庁長官 武田 博史

令和3年度の装備品等の製造設備等の認定について

標記について下記のとおり実施しますので、認定の申請をする者は、所定の認定申請書を提出してください。

記

- 1 品目名等 別表のとおり
- 2 認定の対象となる製造設備等
別表の品目に係る製造設備及び検査設備、製造に必要な材料、部品及び半製品並びに工程、製造方法、品質管理方法その他品質保持に必要な事項について認定検査を実施する。
- 3 認定の申請ができる者の資格
別表の品目に該当する装備品等の製造者であって次のいずれかに該当する者
 - (1) 平成31・32・33及び令和1・2・3年度防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）「物品の製造」の競争参加資格を有する者（以下「有資格者」という。）
 - (2) 有資格者以外の者であって、有資格者である製造者又は販売者を通じて、当該装備品等を防衛省に納入することを当該製造者又は当該販売者と約している者
- 4 申請期間
令和3年4月1日～令和4年3月31日
- 5 認定検査の時期、認定検査場所及び方法
別表のとおり
- 6 認定申請書及び添付書類
 - (1) 認定申請書（別紙様式）
 - (2) 申請者が3の資格を有する者であることを確認できる書類
 - (3) 製造設備等（製造設備及び検査設備、製造に必要な材料、部品及び半製品並びに工程、製造方法、品質管理方法その他品質保持に必要な条件）の明細書

- (4) 工場編成組織図
- (5) 製品説明書
- (6) 認定検査受験計画書

7 認定申請書提出先・問合わせ先
東京都新宿区市谷本村町5-1
防衛装備庁調達管理部企業調査官付総括係
電話（03）3268-3111 内線35744

令和3年度年度認定計画

| 項目 | 指 定 品 目 | | 認定検査の時期 | 認定検査場所 及び方法 |
|----|-----------------------|----------------|---------|-------------------------|
| | 防衛省仕様 書等の名称 | 防衛省仕様 書等の番号 | | |
| 1 | 艦船用エポキシ樹脂系ジンクリッチプライマー | DSP K 5219 | 通年 | 燃料及び潤滑油類に関する認定検査実施要領による |
| 2 | 艦船用エポキシ樹脂系防食塗料 | DSP K 5220 | | |
| 3 | 艦船用ウレタン樹脂上塗り塗料 | DSP K 5221 | | |
| 4 | 艦船用シリル含有合成樹脂系防汚塗料 | DSP K 5222 | | |

認 定 申 請 書

年 月 日

防衛装備庁長官 殿
(調達管理部企業調査官気付)

所在地
会社名
代表者名

下記について、認定されたく、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 品目名
- 2 防衛省仕様書等の名称及び番号
- 3 物品番号 (部品番号)
- 4 製造設備等
- 5 製造工場の名称及び所在地
- 6 登録番号

添付書類：

認定申請書の作成要領

提出部数:4部

表紙:A4版とし、背表紙を有する左とじファイル

用紙:A4版

認定申請書

(別紙 認定を受ける範囲)

← 種類(品種)が多くて認定申請書に記載しきれない場合に添付する。

添付書類

目次

- 1 製造設備等明細書
 - 1.1 製造設備一覧
 - 1.2 検査設備一覧
 - 1.3 主要材料・主要部品一覧
 - 1.4 製造工程表
 - 1.5 検査方法
 - 1.6 品質管理方法

- 2 工場に関する資料(会社組織図、工場組織図、案内図)
 - 2.1 工場編成組織図
 - 2.2 工場案内図(工場配置図を含む)
 - 2.3 工場所在地図

- 3 製品説明書

- 4 認定検査受検計画書
 - 4.1 認定を受ける範囲
 - 4.2 適用仕様書等
 - 4.3 試験順序、供試品数量及び検査の方法
 - 4.4 品質確認検査項目及び方法
 - 4.5 日程及び場所

- 5 その他の添付書類

認 定 申 請 書

年 月 日

防衛装備庁長官

武田 博史 殿

(調達管理部企業調査官気付)

所在地

会社名

代表者名

下記について、認定されたく、関係書類を添えて申請します。

記

1 品 目 名

2 防衛省仕様書等の名称及び番号

3 物品番号(部品番号)

4 製造設備等

5 製造工場の名称及び所在地

6 登録番号(全省庁統一資格:物品の製造・販売等に係る一般競争(指名競争)の入札参加資格)

※無資格者の場合は、有資格者の購入証明書を添付する。

添付書類: 製造設備等明細書

工場に関する資料

製品説明書

認定検査受検計画書

連絡先を記入してください。

連絡担当者

所属・氏名

住所・電話番号

目 次

- 1 製造設備等明細書
 - 1.1 製造設備一覧
 - 1.2 検査設備一覧
 - 1.3 主要材料・主要部品一覧
 - 1.4 製造工程表
 - 1.5 検査方法
 - 1.6 品質管理方法

- 2 工場に関する資料(会社組織図、工場組織図、案内図)
 - 2.1 工場編成組織図
 - 2.2 工場案内図(工場配置図を含む)
 - 2.3 案内図

- 3 製品説明書

- 4 認定検査受検計画書
 - 4.1 認定を受ける範囲
 - 4.2 適用仕様書等
 - 4.3 試験順序、供試品数量及び検査の方法
 - 4.4 品質確認検査項目及び方法
 - 4.5 日程及び場所

- 5 その他の添付書類

1 製造設備等明細書

1.1 製造設備一覧

| 設備の名称 | 会社管理番号 | 主要諸元 | 数量 | 製造会社名 | 備考 |
|-------|--------|------|----|-------|----|
| | | | | | |

1.2 検査設備一覧

| 設備の名称 | 会社管理番号 | 該当検査項目 | 主要諸元 | 検定状況 |
|-------|--------|--------|------|------|
| | | | | |

記載要領

- 1 検定状況欄には原則として、社内検定については社内手順書番号を記載する。
他社の試験器を使用する場合は、その会社名とその検定手順書番号を記載する。
国家検定又はそれに準ずる場合は検定所名を記載する。
- 2 自動試験器を使用する場合には、試験用テープ等管理番号を()内に記載する。

1.3 主要材料・主要部品一覧

| 一連 番号 | 部品名 | 部品番号 | 部品又は 材料の規格 | 材質 | 製造会社名 | 備考 |
|----------|-----|------|---------------|----|-------|----|
| | | | | | | |

記載要領

- 1 部品又は材料の規格:防衛省仕様書等を使用する場合は版番号を明確にし、2項「適用仕様書」にも必ず記載する。
- 2 備考欄:認定訓令44号の「指定品目」又は初回試験合格品目は、その認定番号又は承認番号を記載すること。
- 3 その他:図面番号その他、必要に応じて欄を追加してよい。

1.4 製造工程表

| 工程 | 工程No | 検査項目 | 適用標準類 | 記録様式 | 備考 |
|--------|------|---------|-----------|-----------|----|
| (記載例) | | | | | |
| □ | 1 | 数量検査 | 部品受入検査規定 | 受入検査記録表 | |
| | | | | | |
| ○機械加工 | 2 | | 作業基準書 | 作業記録表 | |
| | | | | | |
| ◇寸法検査 | 3 | 寸法検査 | 加工部品検査基準書 | 加工部品検査記録表 | |
| | | | | | |
| ○熱処理 | 4 | | 熱処理作業基準書 | 熱処理作業記録表 | |
| | | | | | |
| ◇□製品検査 | 5 | 品質・数量検査 | | | |
| | | | | | |
| ▽製品入庫 | 6 | | 在庫管理基準書 | 在庫管理表 | |

注1 本記載例は、参考として示すものであり、これらを充足する範囲で作成してさしつかえない。

注2 工程を表す記号は、JIS Z 8206(工程図記号)に規定されているものを用いること。

1.6 品質管理方法

品質管理の方法等を含めた体系の提出(目録)

- (1) 基本方針
製造会社の品質管理の基本方針について記述する。
- (2) 品質管理実施の概要
記述又は図により、品質管理実施の概要について、説明する。
- (3) 品質管理規定・手順書等の目録
記述又は図により、品質管理規定及び手順書等の名称及び番号等を記載する。
- (4) 品質管理編成組織及び機能
図を用いて品質管理編成機能組織を明瞭に表示する。

2 工場に関する資料

2.1 工場編成組織図

2.2 工場配置図

2.3 工場所在地図

3 製品説明書

(1) 外観図 図面番号

(2) 主要寸法図

(3) 表示

(4) 製品の説明

ア 部品番号等による特性の説明

イ 用途

*使用航空機の種類、使用機器の種類、使用箇所等

注:外観、構造、主要寸法を同一図面内に表示することは可。

認定検査受検計画書

4 認定検査受検計画書

4.1 認定を受ける範囲

| 一連 番号 | 品目 | 防衛省仕様書 等番号 | 認定を受ける範囲 | 製造場所 |
|----------|----|---------------|---------------|------|
| | | | 品種・部品(型式)・番号等 | |
| | | | | |
| | | | 品種数: | |
| | | | | |
| | | | 品種数: | |
| 総品目数: | | | 総品種数: | |

注1 2品目以上の場合は、品目毎に欄を設けて品種数を記入する。

注2 総品種数は、品目をさらに群・形状・特性・その他により分類し、認定を受ける数とすること。

4.2 適用仕様書

(*)

| 順位 | | | | | 適用仕様書番号 | 適用仕様書等の名称 | 制定年月日 (改訂年月日) |
|----|---|---|---|---|---------|-----------|------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | |
| | | | | | | | |

記載要領

- 1 順位1は認定を受けようとする装備品等の仕様書を記載する。
- 2 順位2及びそれ以降の順位は、順位1の仕様書から引用される順序に従って記載する。
- 3 この適用仕様書の記載要領は、認定を受けようとする品目毎に作成する。
品目毎に別葉として作成する場合には、この表の右上に認定検査受検品目を(*)内に記載する。
- 4 部品・材料表に適用する適用仕様書についても記載する。

4.3 試験順序、供試品数量及び検査の方法

| 試験順序 | 試験群 | 検査項目 | | 試料数 | 許容不良数 | 検査の方法 |
|------|-----|------|-----|-----|-------|-------|
| | | 項目番号 | 試験名 | | | |
| | | | | | | |

ア 試験順序 この試験順序は仕様書□□の○○項に示す順序である。

イ 試験群 この試験群は仕様書□□の○○項に示す試験群である。

ウ 試料数 この試料数は仕様書□□の○○項に示す試料数である。

エ 許容不良数 この許容不良数は仕様書□□の○○項に示す許容不良数である。

記載要領

- 1 実際の試験順序を記載する。
- 2 試験群についての定めがない場合は空欄とする。
- 3 適用する仕様書・規格に試料数・許容不良数が定まっていない場合は、申請者(又は製造者)が定めた数量とし、ウ・エ項にその旨を明記する。
- 4 次のいずれかを記載する。
 - ・直接検査
 - ・資料検査

4.3.1 検査試料の代表品種

| 番号 | 代表品種名 | 特 性 | | | | 認定を受ける範囲 | 備考 |
|---|-------|-----|--|--|--|---------------|----|
| | | | | | | 品種・部品(型式)・番号等 | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 品種がたくさんあり、必要な場合に作成する。 </div> | | | | | | | |

記載要領

- 1 番号欄は順に連番を付す。
- 2 代表品種名欄は、代表品種の部品番号、型式番号等を記入する。
- 3 特性欄は、抵抗器及びコンデンサーについてのみ適用し、主要特性について記載する。
- 4 認定を受ける範囲欄は、代表品種に従属する品種の部品番号(型式番号)等を記入するか又は1項の「認定を受ける範囲」に記載した一連番号を記入する。
- 5 代表品種とする理由を欄外に記入する。

例 ・仕様書の4.2項に指示されている。

・仕様書に指示されていないので厳しい条件を選択した。

4.3.2 防衛省仕様書等との偏差事項

| 番号 | 要求事項等 | 実際の検査方法 | 変更する理由 | 同等とする理由等 |
|---|-------|---------|--------|----------|
| <p>必要な場合に作成する。 仕様書の要求どおりに検査を行う場合は、不要。</p> | | | | |

4.4 品質確認検査項目及び方法等

| No | 検査項目 | 要求条件 | 防衛省仕様書等の検査方法 | 実施する検査方法 |
|----|------|------|--------------|----------|
| | | | | |

記載要領

- 1 項目番号は、認定検査の方法、試験順序及び供試品数量の「項目番号」と同じである。
- 2 適用する防衛省仕様書等又はこれから引用される仕様書、規格の要求条件(要求事項 REQUIREMENT)を記載する。
- 3 資料の審査とする場合は、「実施する検査方法」欄に「資料審査」と記載する。

4.5 日程及び場所

| 項目番号 | 検査項目 | 検査日程 | 検査実施場所 |
|----------|------|---------------|------------------|
| (記載例) | | | |
| 1 | 外観 | 25.2.1 | ○○○○株式会社 ○○工場 |
| 2 | 絶縁抵抗 | 25.2.4～25.2.5 | |
| 3 | 耐電圧 | 25.2.5 | |
| 4 | 寿命試験 | 25.2.1～25.5.5 | |
| 検査開始希望時期 | | 平成 年 月 | |
| 備考 | | | |

記載要領

- 1 認定検査が2カ所以上の地方防衛局等にまたがる場合は、検査実施場所の下に検査場所の管轄防衛局等名を()内に記載する。
- 2 検査日程は、例えば日程表のような方法によって表示してもよい。

4.5 日程及び場所

| 項目 番号 | 検査項目 | 検査日程 | | | | | | | | | | | | 検査実施場所 |
|----------|------|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--------|
| | | ○月 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | |
| 検査開始希望時期 | | 平成 年 月 | | | | | | | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | | | |

記載要領

- 1 認定検査が2カ所以上の地方防衛局等にまたがる場合は、検査実施場所の下に検査場所の管轄防衛局等名を()内に記載する。
- 2 検査日程は、例えば日程表のような方法によって表示してもよい。

5 その他の添付書類

※ 有資格者でない場合(新規に申請する場合のみ)

ア 定款

イ 登記簿謄本

ウ 営業経歴書

エ 納税証明書

オ 財務諸表

カ 有資格者である製造者又は販売者の購入予定に関する証明書
(購入予定証明書 参照15-2)

購入予定証明書

防衛装備庁長官

〇〇〇〇 殿

認定申請品目

納入業者

購入予定期日

用途

上記認定申請品目 を申請業者〇〇〇〇株式会社から
購入予定であることを証明します。

令和 年 月 日

△△△△株式会社

代表者

資格番号

印